

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2007年11月26日～)

発表日: 2007年11月26日 (月)

～引き続き落ち着かない中、原油にも要注意～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
11月26日 (月)	日本	-					
	欧州	トリシェ ECB 総裁講演	★★★				
11月27日 (火)	米国	-					
	日本	企業向けサービス価格指数 (10月)				+1.4%	前年比
		福井日銀総裁講演	★★★				
		月例経済報告 (11月)	★				
	欧州	独消費者物価 (11月): 29日までに発表	★★★	+2.7%	+2.4~+3.0%	+2.4%	前年比
		独 i f o 景況感指数 (11月)	★★	103.3	101.4~104.0	103.9	
		ノイエム中銀総裁講演	★				
11月28日 (水)	米国	消費者信頼感 (11月)	★★★	91.0	88.0~96.0	95.6	
		フィラデルフィア連銀総裁スピーチ	★				
		シカゴ連銀総裁講演	★				
	日本	商業販売統計: 小売販売額 (10月)		+0.5%	▲0.2~+1.2%	+0.5%	前年比
	欧州	欧マナーサプライ: M3 (10月)		+11.5%	+11.0~+11.8%	+11.3%	前年比
11月29日 (木)	米国	耐久財受注 (10月)・除輸送機器	★★★	+0.4%	▲0.5~+1.0%	+0.3%	前月比
		中古住宅販売 (10月)	★★★	500	470~520	504	万戸
		ページブック	★★★				
		2年債入札	★				
		ダラス連銀総裁講演	★				
	日本	鉱工業生産 (10月)	★★★	+1.6%	+0.9~+2.7%	▲1.4%	前月比
11月30日 (金)	欧州	独失業率 (11月)		8.7%	8.6~8.7%	8.7%	季調値
	米国	実質 GDP (7~9月期): 改訂値		+4.9%	+4.0~+5.5%	+3.9%	前期比年率
		新築住宅販売 (10月)	★★★	75.0	70.5~78.5	77.0	万戸
		5年債入札	★				
11月30日 (金)	日本	消費者物価・東京・総合 (11月)	★	+0.3%	+0.1~+0.7%	+0.1%	前年比
		・東京・コア (11月)	★★	+0.1%	▲0.1~+0.2%	0.0%	前年比
		・全国・総合 (10月)	★★	+0.1%	▲0.1~+0.2%	▲0.2%	前年比
		・全国・コア (10月)	★★★	0.0%	0.0~+0.1%	▲0.1%	前年比
		完全失業率 (10月)		4.0%	3.8~4.0%	4.0%	
		有効求人倍率 (10月)		1.05倍	1.03~1.06倍	1.05倍	
		家計調査 (10月): 全世帯	★	+0.4%	▲0.6~+1.8%	+3.2%	前年比
		住宅着工 (10月)	★★	84.0	72.0~93.8	72.0	万戸
	欧州	欧消費者物価 (11月): 速報値	★★★	+2.7%	+2.6~+3.0%	+2.6%	前年比
	米国	個人支出 (10月)		+0.3%	0.0~+0.5%	+0.3%	前月比
		PCEデフレーター (10月)・コア	★★★	+1.8%	+1.8~+2.0%	+1.8%	前年比
		シカゴ地区 PMI (11月)	★	50.5	47.9~53.0	49.7	
		バーナンキ FRB 議長講演	★★★				
		フィラデルフィア連銀総裁スピーチ	★				
	セントルイス連銀総裁スピーチ	★					
	クロズナー FRB 理事スピーチ	★					
12月1日 (土)		-					
12月2日 (日)		-					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、まちまち。長短金利とも、主要国では大幅低下となったところが多かった一方、新興国では大幅上昇となった国が目立った。金融機関の追加損失への注目が集まる中、債券市場はリスク性資産への投資資金の受け皿として、ボラタイルな株価を反得する格好で荒い展開となった。

今週は、引き続きサブプライムローン絡みの問題と、米クリスマスセールスのラップタイムを見ての追加

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

利下げの有無見極めといった神経質な展開が予想される。クリスマスセールス初日は予想を上回る好結果になった模様だが、そもそも初日に並んで購買する層は、今回のクリスマスセールスでは少数派に属する“昨年並みかそれ以上の支出を計画している”人たちであり、今後はやはりそれなりに伸び悩んでくる公算が大きい。とはいえ、出だしの好調さは12月11日に開催されるFOMCでの追加利下げ期待を後退させる可能性がある。一方、金融機関の追加損失に関する噂や突然のアナウンスメントに対する警戒感は根強く、金利の頭を抑えよう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、世界的に株価は下落。NYダウは1万3000ドル、日経平均は1万5000円を割り込んで越週した。サブプライム問題に絡んでの金融機関の追加損失懸念や、景気の減速度合いに見極めなどが背景。日本では円高の進行も株下落要因となった。

今週は、引き続き方向感無くボラタイルな展開が継続しよう。前週末の米株価は大きく値上がりしたが、感謝祭休日後の半日取引といった薄い中での上昇ということで過度な評価は避けたいところ。金融機関などの追加損失に関する噂やニュースに神経質にならざるを得ず、一定の方向感はずきにくい展開が続こう。クリスマスセールスの初日の出来は良かったようだが、今後の鈍化には要注意。経済指標では米消費者信頼感や住宅販売も、先行きの懸念を高める材料になる可能性がある。日本では円高が最大の焦点。1ドル=107円台前半に突っ込むようだと、株価の調整幅も大きくなる公算大。なお、要注意材料として、原油価格の動向が挙げられる。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが下落。米大手金融機関の追加損失動向や、アラブ諸国のドル離れ観測などが材料。ドル/円相場は、週末の取引が薄い中で一時1ドル=107円台半ばまで円高が進んだ。

今週は、日米欧とも経済指標の発表が相次ぐ中、特に米経済指標への注目が高まる。なかでも、消費者信頼感、今後のクリスマスセールスの出来映えを量るうえでも重要。初日の売り上げは好調だったようだが、今後は徐々に冴えないものとなっていく公算が大きい。スタートが良かったことにより、12月FOMCでの追加利下げ期待は後退しそうだが、米金融機関による追加損失懸念などはドルの戻りを抑えよう。こここのドル安のスピードが速かったとはいえ、調整するにもそれなりの材料は必要。米住宅販売の発表などネガティブな材料となりそうなものもあり、よほど好材料が揃わない限り、ドルは戻りの鈍い展開が続こう。

【商品市場】：図表は7ページ

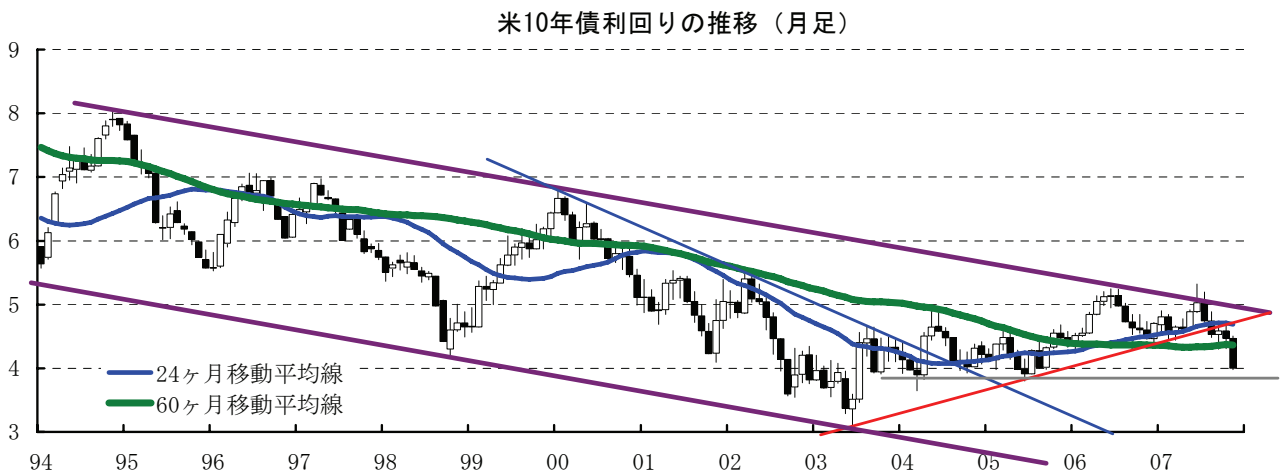
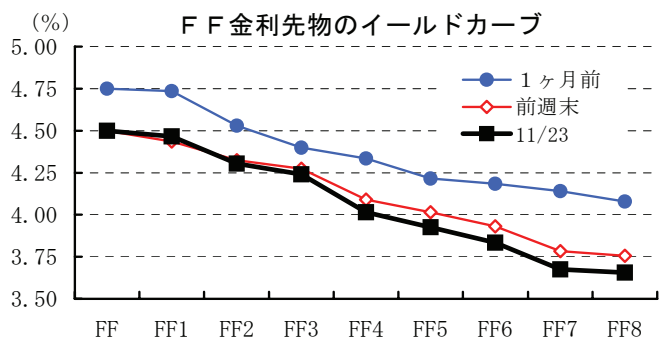
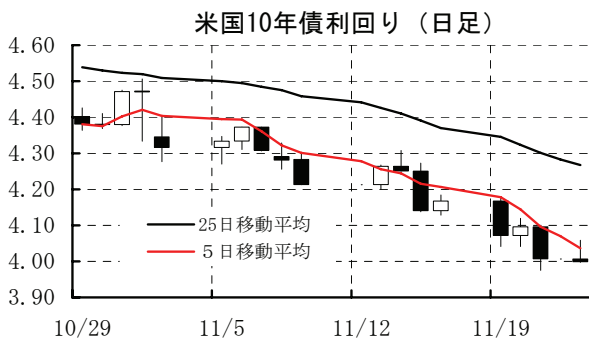
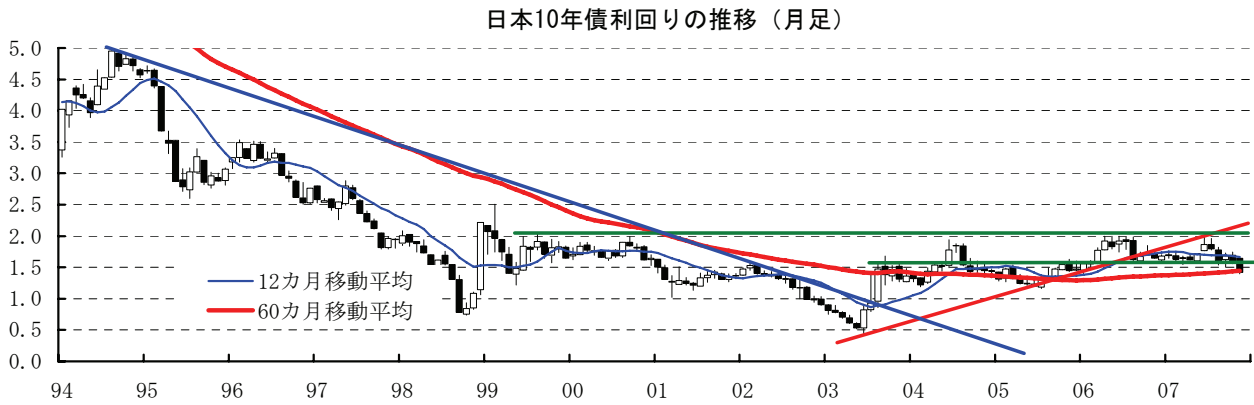
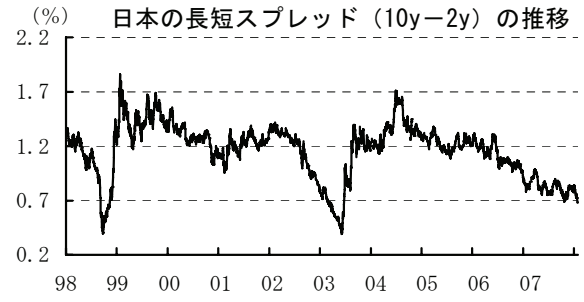
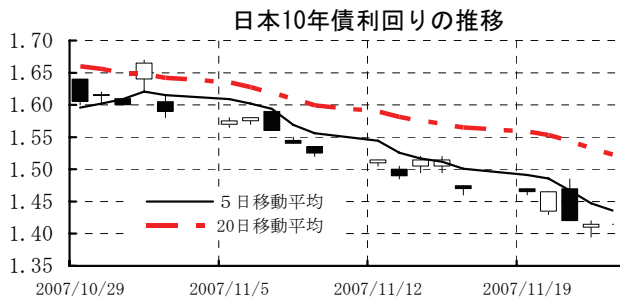
先週は、原油が上昇する一方、非鉄金属は下落が目立った。原油は、ドルの下落が買い要因とされて反発した。ドル安はドルペッグ制にある産油国や米生産者などにとっては手取りの（実質的な）目減りに繋がるため供給減に繋がるとの思惑が働いた。同時に、ドルペッグ以外の需要国にとってはドル安が原油価格の値上がり分をある程度相殺するため、原油需要の落ち込みを緩和するとの解釈も台頭している。一方、非鉄金属は世界経済の減速リスクに対応する格好で下落した。

今週は、原油価格が100ドルを突破するかどうか焦点。ドルの急回復は望み難いことが原油価格の下支え要因。日米欧で月次経済指標の発表が相次ぐが、いずれも冴えない内容になると見込まれるものの、景気の失速などを示唆するには至らないと見込まれ、原油をはじめとした各種商品市況にはプラス材料と捉えられよう。国際情勢や製油所の事故など突発的な材料があれば、WTIは100ドル台に乗せる可能性が高まる。12月5日にはOPEC臨時総会が開催されるが、これに向けての当事国の発言や思惑などにも要注意。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.733	▲8	▲7	▲1	+12	+4	▲4	▲11	▲1	▲8	▲1	▲3
	米国	3.078	▲166	▲74	▲26	+32	▲5	▲34	+6	▲15	▲4	▲25	▲9
	イギリス	4.339	▲72	▲72	+0	+23	+2	▲21	▲20	▲29	+3	▲28	▲22
	ドイツ	3.645	▲7	▲34	▲33	+27	+7	▲16	▲29	+1	+3	▲13	+17
	スイス	2.086	▲12	▲41	▲17	+30	+8	▲7	▲21	▲11	▲1	▲9	▲21
	スウェーデン	3.955	+44	▲21	▲9	+7	+19	+10	▲19	▲4	+11	▲13	+1
	ポーランド	6.009	+131	+67	+15	▲2	+37	+2	+15	▲0	+15	+24	+15
	カナダ	3.585	▲36	▲58	▲26	+44	+1	+3	▲27	▲27	+8	▲19	▲8
	メキシコ	7.830	+59	+26	+2	▲3	+1	+5	▲1	+9	+3	+3	+4
	ニュージーランド*	7.319	+99	+33	▲8	+10	+9	+50	▲70	▲19	+23	▲3	+19
	オーストラリア	6.490	+48	▲9	▲22	+13	+20	▲3	▲18	+18	+37	+0	▲7
	韓国	5.702	+93	+30	+21	+7	+13	▲2	+17	+4	▲2	▲8	+12
	シンガポール	2.090	▲96	+20	+1	+0	+10	+2	▲21	▲23	+3	▲5	+1
	タイ	4.197	▲63	+63	+28	▲31	+35	▲19	+3	+6	+18	+12	+18
インド	7.770	+64	+10	▲1	▲22	▲9	▲37	+30	+3	+2	+9	▲6	
10年	日本	1.415	▲25	▲17	▲5	+13	+12	▲8	▲19	+8	▲8	▲7	▲5
	米国	3.999	▲56	▲40	▲17	+27	+14	▲29	▲21	+6	▲12	▲10	▲5
	イギリス	4.564	▲1	▲33	▲7	+21	+21	▲25	▲17	▲2	▲8	▲13	▲10
	ドイツ	4.044	+30	▲16	▲6	+27	+15	▲23	▲11	+9	▲9	▲9	+1
	スイス	2.824	+51	▲10	▲13	+28	+16	▲10	▲10	▲2	▲3	▲1	+3
	スウェーデン	4.221	+63	▲3	▲2	+18	+22	▲18	▲9	+10	▲5	▲5	+6
	ポーランド	5.848	+58	+31	+11	+0	+31	▲4	+19	▲9	▲19	+9	+12
	カナダ	4.000	+1	▲31	▲13	+34	+6	▲2	▲11	▲8	▲4	▲9	▲9
	メキシコ	8.065	+26	+25	+3	▲14	+15	+0	+10	+8	▲6	+5	+6
	ニュージーランド*	6.251	+55	▲6	▲12	+29	+33	▲7	▲48	+9	+20	▲11	▲3
	オーストラリア	5.845	+30	▲27	▲17	+14	+24	▲23	▲11	+23	+7	▲17	+2
	韓国	5.720	+77	+23	+19	+17	+20	▲14	+20	+3	▲4	▲11	+10
	シンガポール	2.810	▲23	+5	+0	+24	▲6	+12	▲6	▲22	+11	+0	▲2
	タイ	5.293	+40	+50	+22	▲1	+62	+13	+15	▲2	+9	+16	+5
インド	7.888	+44	+6	+0	▲9	+6	▲30	+9	▲2	▲6	+5	▲2	
長短スプレッド	日本	+68.2	▲17	▲10	▲4	+1	+8	▲4	▲8	+9	+1	▲6	▲3
	米国	+92.1	+110	+33	+9	▲5	+19	+6	▲27	+21	▲8	+15	+4
	イギリス	+22.5	+70	+39	▲7	▲2	+18	▲4	+2	+27	▲12	+15	+12
	ドイツ	+39.9	+37	+18	+28	+0	+8	▲6	+18	+7	▲12	+4	▲15
	スイス	+73.8	+63	+31	+5	▲2	+8	▲3	+11	+8	▲2	+8	+23
	スウェーデン	+26.6	+19	+18	+7	+10	+3	▲28	+10	+14	▲15	+7	+5
	ポーランド	▲16.1	▲73	▲36	▲4	+2	▲5	▲6	+4	▲8	▲33	▲15	▲3
	カナダ	+41.5	+37	+27	+13	▲10	+6	▲5	+16	+19	▲11	+10	▲1
	メキシコ	+23.5	▲33	▲1	+1	▲11	+14	▲5	+12	▲1	▲9	+3	+2
	ニュージーランド*	▲106.8	▲44	▲39	▲4	+19	+24	▲58	+22	+28	▲2	▲8	▲22
	オーストラリア	▲64.5	▲19	▲18	+5	+1	+4	▲20	+6	+4	▲30	▲17	+9
	韓国	+1.8	▲16	▲7	▲2	+10	+7	▲13	+3	▲1	▲1	▲3	▲2
	シンガポール	+72.0	+73	▲15	▲1	+24	▲16	+10	+15	+1	+8	+5	▲3
	タイ	+109.6	+103	▲13	▲7	+31	+27	+31	+12	▲8	▲9	+4	▲13
インド	+11.8	▲19	▲4	+1	+14	+15	+7	▲21	▲5	▲8	▲4	+4	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

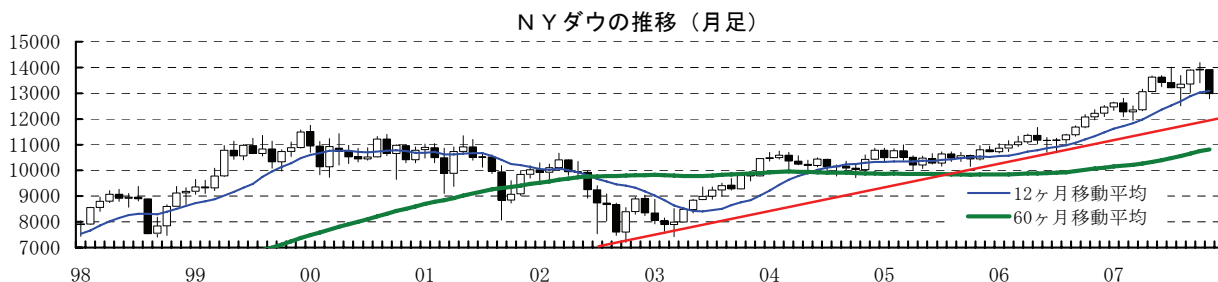
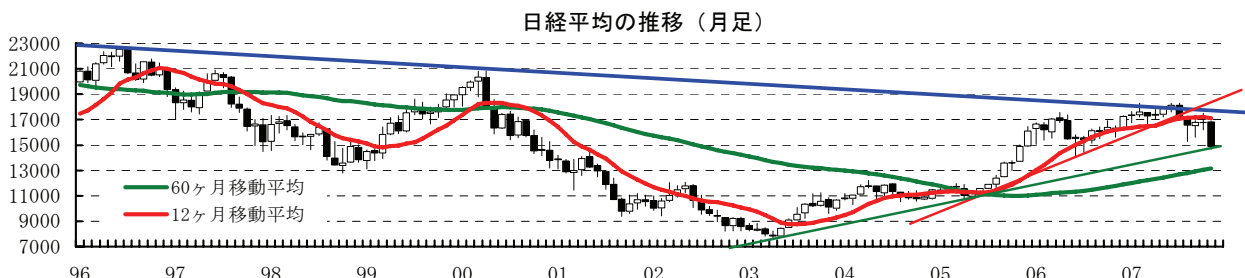
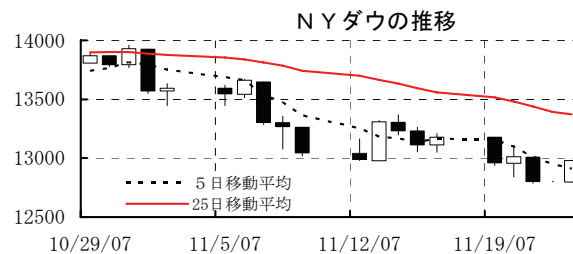
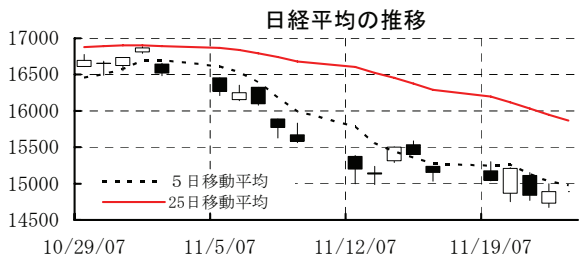


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任を負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
日本	日経平均	14888.77	▲6.4	▲9.5	▲1.8	+2.7	+1.5	▲4.9	▲3.9	+1.3	▲0.3	▲5.7	▲2.8
	TOPIX	1437.38	▲7.4	▲8.5	▲2.3	+3.2	+1.1	▲3.9	▲5.7	+0.5	+0.2	▲6.6	▲1.5
	日経店頭	1723.17	▲15.8	▲7.2	▲2.3	+0.7	+2.7	▲2.7	▲7.2	▲2.4	+0.2	▲2.8	▲1.4
米国	NYダウ	12980.88	+5.3	▲5.1	▲1.5	+4.3	▲1.6	▲1.5	+1.1	+4.0	+0.2	▲4.1	+1.0
	S P 500	1440.70	+2.5	▲5.2	▲1.2	+3.3	▲1.8	▲3.2	+1.3	+3.6	+1.5	▲3.7	+0.3
	ナスダック	2596.60	+5.3	▲7.2	▲1.5	+3.1	▲0.0	▲2.2	+2.0	+4.0	+5.8	▲6.5	+0.4
	フィテック半導体	413.48	▲16.0	▲13.6	▲3.0	▲0.9	+2.6	▲0.4	▲0.3	+0.5	▲7.3	▲4.7	▲2.3
イギリス	FT100	6262.10	+2.0	▲3.9	▲0.5	+2.7	▲0.2	▲3.8	▲0.9	+2.6	+3.9	▲3.5	▲0.2
ドイツ	DAX	7608.96	+17.5	▲3.0	▲0.0	+6.4	+1.6	▲5.3	+0.7	+2.9	+2.0	▲0.5	▲2.6
欧州	ダウ欧州50	3630.97	▲1.4	▲4.5	▲0.8	+1.9	+0.4	▲3.9	▲0.8	+1.5	+1.7	▲2.9	▲0.4
スウェーデン	ストックホルムOMX	1055.93	▲4.8	▲10.2	▲3.7	+0.2	▲1.7	▲0.9	▲2.5	+0.7	▲3.1	▲3.3	▲1.7
ポーランド	ワルシャワWIG	56094.38	+12.9	▲12.1	+1.0	+6.3	+4.0	▲3.6	▲4.7	▲0.5	+4.6	▲6.3	▲4.6
ロシア	RT	2151.89	+25.6	+1.2	▲1.7	▲7.0	+6.6	+5.1	▲3.7	+7.9	+7.3	+1.5	▲3.2
メキシコ	ボルサ	28710.87	+16.1	▲10.9	▲3.1	+8.3	▲0.8	▲1.6	▲1.0	▲0.2	+3.8	▲5.6	+1.6
ブラジル	ボベスバ	60970.90	+44.9	▲2.8	▲5.6	+6.8	+4.1	▲0.4	+0.8	+10.7	+8.0	+0.4	+0.4
アルゼンチン	メルバル	2212.04	+14.4	▲1.8	▲3.0	+4.1	▲2.3	▲0.5	▲5.4	+6.1	+7.5	▲1.0	▲1.4
NZ	ニュージーランドSX50	4071.00	+5.5	▲4.8	▲1.0	+2.6	▲1.6	▲0.5	▲2.2	+3.6	▲1.4	▲0.5	▲0.5
オーストラリア	AS200	6330.20	+15.8	▲5.0	▲2.0	+2.4	▲0.6	▲2.1	+1.7	+5.1	+2.8	▲2.3	▲1.3
香港	ハンセン	26541.09	+37.8	▲9.7	▲3.9	+1.6	+5.5	+6.5	+3.4	+13.2	+15.5	▲5.5	▲4.1
韓国	総合	1772.88	+24.9	▲9.0	▲8.0	+10.3	+2.5	+10.9	▲3.1	+3.9	+6.1	▲1.4	▲3.2
台湾	加権	8342.20	+13.0	▲12.2	▲4.8	+3.4	+9.1	+4.5	▲3.3	+5.5	+2.5	▲3.3	▲2.3
シンガポール	ST	3325.89	+17.2	▲10.0	▲3.3	+4.5	+1.1	▲0.0	▲4.4	+9.2	+2.7	▲3.1	▲4.4
タイ	SET	824.25	+13.1	▲4.2	▲2.9	+5.5	+5.3	+10.7	▲5.4	+4.0	+7.3	▲2.2	▲2.9
インド	ムンバイSENSEX30	18852.87	+37.8	+1.9	▲4.3	+4.8	+0.7	+6.1	▲1.5	+12.9	+14.7	▲5.3	+4.2
中国	上海A	5281.78	+143.6	▲12.8	▲5.4	+6.8	▲7.0	+16.9	+16.9	+6.3	+7.3	▲8.0	+0.0
サウジアラビア	サウジ証券株価	9649.93	+10.9	+18.8	+4.8	+0.9	▲7.0	+8.1	+9.2	▲4.4	+9.6	+5.1	+1.7
クウェート	クウェート総合	12386.4	+24.0	▲5.8	▲0.8	+7.3	+5.6	+3.4	+1.1	+1.5	▲0.9	▲2.0	▲1.0
UAE	ドバイ金融市場	5405.83	+30.6	+10.0	▲3.9	+17.1	▲1.5	▲3.1	▲0.4	▲0.6	+24.8	+1.7	+3.4

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

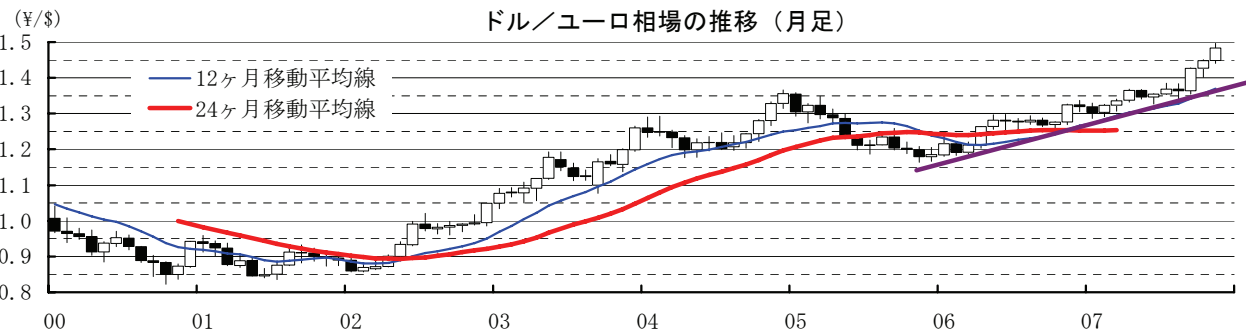
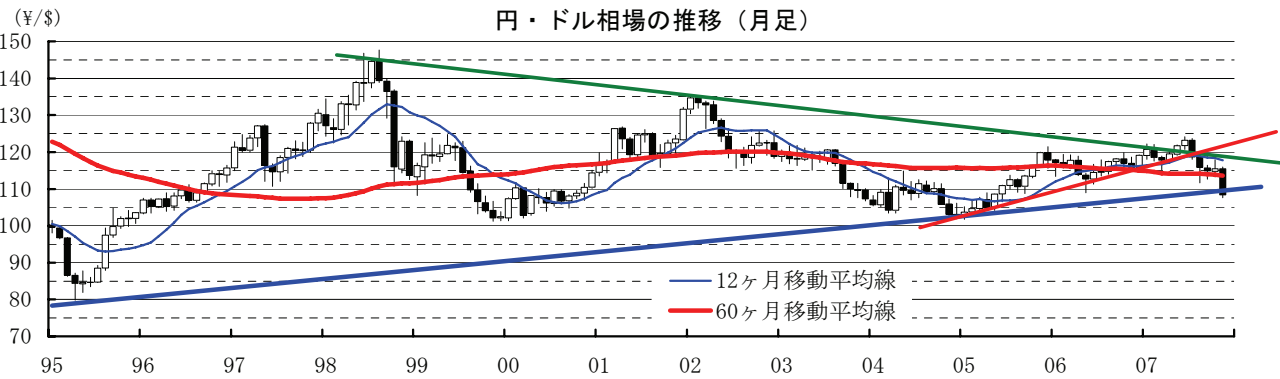
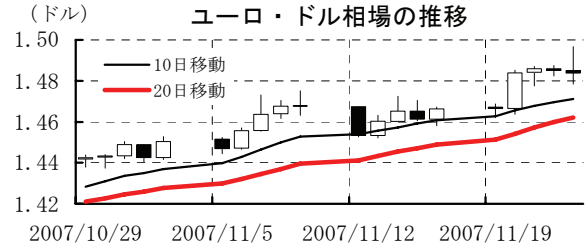


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	108.30	+6.9	+5.6	+2.5	▲1.8	▲1.2	+3.7	+2.4	+0.8	▲0.5	+3.6	▲0.4
ユーロ	1.4838	+14.6	+4.0	+1.2	▲1.4	+0.7	+1.0	▲0.4	+4.7	+1.5	+1.2	▲0.1
イギリスポンド	2.0628	+7.7	+0.6	+0.4	▲1.0	+1.5	+1.1	▲0.7	+1.5	+1.6	+0.0	▲1.7
スイスフラン	1.1021	+10.0	+6.1	+1.4	▲1.5	+0.3	+1.7	▲0.6	+3.7	+0.5	+2.7	+0.4
スウェーデンクローナ	6.2574	+10.6	+2.9	+0.8	▲3.3	+1.2	+1.5	▲2.4	+6.6	+1.4	+1.0	+0.0
ポーランドズロチ	2.4833	+15.8	+3.4	+0.8	▲2.0	+1.7	+0.4	▲1.1	+5.7	+5.4	+1.4	▲1.0
ロシアルーブル	24.319	+8.4	+2.2	+0.7	▲0.8	+0.6	+0.7	▲0.4	+3.1	+0.8	+0.7	▲0.1
カナダドル	0.9882	+13.5	▲2.2	▲1.5	+3.7	+0.3	▲0.1	+1.0	+6.0	+5.0	▲1.1	▲3.0
メキシコペソ	10.959	+0.1	▲1.3	▲0.3	+2.1	▲0.6	▲1.7	▲0.4	+0.9	+2.6	▲1.9	▲0.4
ブラジルリアル	1.802	+16.9	▲0.3	▲3.2	+5.6	▲0.5	+2.4	▲4.3	+6.6	+5.3	+0.3	▲0.0
アルゼンチンペソ	3.144	▲2.4	+0.8	▲0.4	+0.4	▲0.5	▲1.1	▲1.1	+0.2	+0.3	+0.0	▲0.2
NZドル	0.759	+13.5	+0.2	+0.2	▲0.5	+4.9	▲1.3	▲7.9	+8.0	+2.0	▲0.2	▲0.9
オーストラリアドル	0.8778	+13.5	▲2.3	▲1.7	▲0.3	+2.6	+0.3	▲4.0	+8.6	+5.2	▲1.3	▲2.0
韓国ウォン	929.60	+0.1	▲1.2	▲1.3	+0.2	+0.5	+0.3	▲2.0	+2.5	+1.4	▲0.4	▲0.8
台湾ドル	32.324	+1.4	+0.8	+0.0	+1.0	+0.5	▲0.1	▲0.4	+1.0	+0.8	+0.5	▲0.3
シンガポールドル	1.4416	+7.0	+1.5	+0.7	▲0.6	▲0.1	+0.9	▲0.6	+2.6	+2.6	+0.6	▲0.7
タイバーツ	31.15	+14.8	+1.5	+1.4	▲0.2	+3.6	+5.2	▲8.0	+1.8	+0.7	+0.1	+0.1
インドネシアルピア	9360	▲2.5	▲2.5	▲0.9	+2.9	▲2.3	▲2.3	▲1.6	+2.9	+0.6	▲0.3	▲1.7
インドルピー	39.72	+11.1	▲0.2	▲1.0	+1.5	▲0.3	+0.6	▲1.1	+2.8	+1.1	+0.3	▲0.1
中国人民幣	7.406	+5.8	+1.30	+0.27	+0.76	+0.50	+0.48	+0.40	+0.54	+0.55	+0.60	▲0.20

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

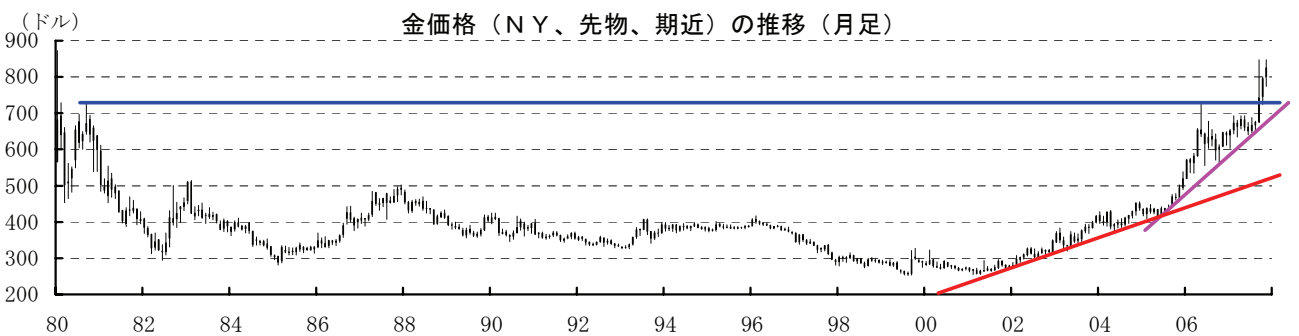
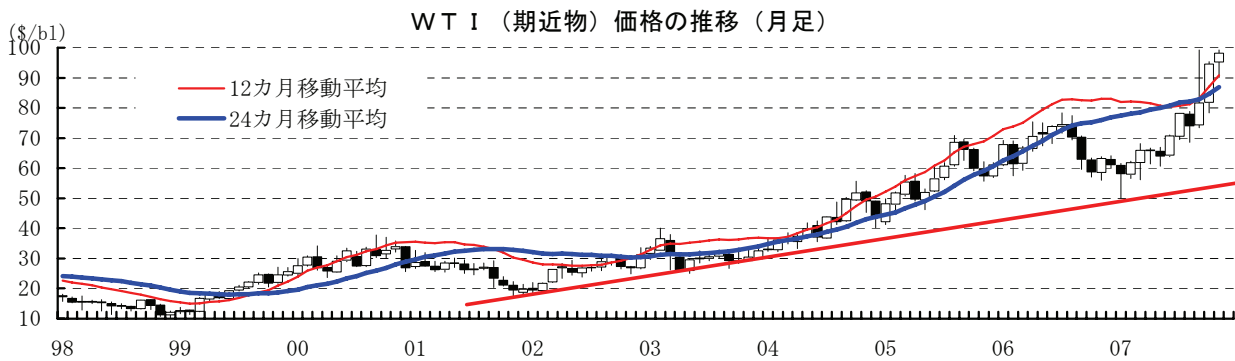
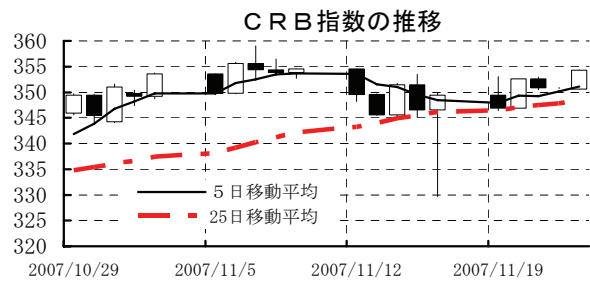
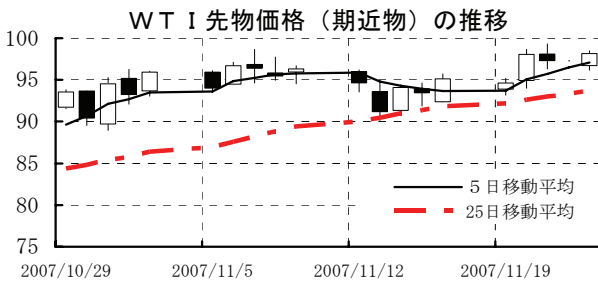


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	98.18	+65.7	+15.1	+3.2	▲2.6	+10.4	+10.7	▲5.3	+10.3	+15.8	+0.4	▲1.3
北海ブレント	95.76	+61.3	+15.6	+4.5	+0.6	+5.0	+7.9	▲5.7	+8.9	+14.5	+1.2	▲1.7
ドバイ	88.00	+55.7	+12.3	+3.8	▲2.1	+5.2	+4.8	▲3.3	+10.8	+8.5	+2.7	▲2.3
OPECバスケット	91.41	+66.3	+14.1	+4.4	+0.7	+5.5	+6.7	▲3.9	+11.0	+10.6	+2.4	▲2.4
金 (NY)	824.7	+30.8	+8.7	+4.8	▲3.3	▲1.5	+2.5	+1.3	+9.9	+7.1	+3.2	▲5.7
銅 (NY)	298.50	▲3.9	▲14.8	▲5.4	▲4.2	+1.8	+5.8	▲6.6	+6.4	▲4.5	▲5.3	+0.4
アルミ (NY)	110.00	▲7.6	▲1.8	▲2.7	▲3.3	▲4.4	▲0.7	▲7.3	+0.9	+3.0	▲0.9	▲2.6
鉛 (LDN)	2925	+88.7	▲18.5	▲11.6	+15.7	+14.1	+16.7	+0.2	+8.7	+8.3	▲4.7	▲6.4
亜鉛 (LDN)	2275	▲48.9	▲21.9	▲9.9	▲1.6	▲9.3	+5.8	▲12.3	▲1.9	▲7.4	▲1.6	▲7.3
ニッケル (LDN)	29100	▲10.2	▲8.3	▲6.9	▲3.8	▲21.3	▲13.1	▲5.2	+2.3	+5.1	+5.1	▲7.7
スズ (LDN)	16650	+66.5	+2.0	▲4.3	+2.5	▲1.4	+16.5	▲4.8	▲0.3	+8.9	+2.4	+2.7
銀 (NY、現物)	14.78	+12.5	+8.8	+2.2	+0.2	▲7.6	+3.6	▲6.1	+14.0	+5.3	+5.7	▲6.5
プラチナ (NY、現物)	1481	+26.6	+2.4	+2.2	▲0.4	▲0.6	+1.3	▲1.7	+9.3	+4.5	▲1.8	+1.1
小麦 (シカゴ)	826.50	+70.0	▲1.7	+10.3	+6.5	+12.6	+8.2	+21.7	+22.4	▲14.0	▲2.1	▲1.6
大豆 (シカゴ)	292.00	+52.0	+5.6	▲0.1	+12.5	+5.7	▲5.9	+11.2	+15.2	+1.2	+2.8	+3.7
コーン (シカゴ)	389.00	+7.2	+7.8	+2.5	+9.0	▲15.6	▲1.1	▲0.5	+15.1	+0.7	+2.6	▲1.9
CRB	354.29	+15.1	+5.7	+1.4	▲0.4	+1.4	+2.6	▲4.7	+8.1	+5.2	+0.3	▲1.4
JOC	143.26	+13.0	▲1.0	▲1.7	+1.4	+1.3	+2.0	▲2.6	+2.1	+0.2	+0.3	▲0.0
日経商品指数 (17種)	148.99	+12.0	▲1.6	▲1.2	+0.3	+2.3	+3.2	▲4.6	+1.6	+3.1	+0.6	▲2.6
日経商品指数 (国際)	167.67	+33.3	+3.0	+0.2	+0.1	+1.3	+3.3	▲1.9	+9.2	+5.0	+1.7	▲2.9

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
直近値以外の単位は%。
OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。